※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	(学)実用英語４	2	第３学年	

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・実用英語４の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をもとに実用英語技能検定準２級～2 級程度の英語力をめざす授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。また、多くの問題演習にも取り組み、インタビューなどのスピーキングの課題にも取り組みます。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を１文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	・50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・相手のサポート（ゆっくり話したり、繰り返したり、簡単な語句に言い換えるなど）があれば、日常的な事柄（天候、時間、ものの値段など）に答えることができる。 ・知っている場所であれば、地図を見ながら説明できる。	・身近なトピックや出来事について、事実、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。 CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
１学期	英語検定 準２級 過去問題	聞くこと	a：電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b：電話やアナウンス、買物、道案内などの身近な内容について話す力、書く力を身につける。 c：日常生活の事柄についての質問に答える力を身につける。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a：掲示・案内・E メールで用いられている意味や用法を理解する。 b：会話文や、短文の中で適切な語句を選択できる力を身につける。 c：短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答できる。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a：電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b：身近な内容の表現を学ぶ。 c：日常生活の事柄についての質問に答える力を身につける。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a：掲示・案内・E メールなどの書き方と内容を理解する。 b：質問に対して適切な英文の書き方を学ぶ。 c：短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	ライティング課題
	中間考査			
	英語検定 準２級 過去問題	聞くこと	a：電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b：ペアで他の人が読んだ内容を理解する。会話を聞き、話の内容に応じた応答が出来る力を身につける。 c：日常生活の事柄についての質問に答える力を身につける。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a：掲示・案内・E メールで用いられている意味や用法を理解する。 b：電話やアナウンス、買い物、道案内などの会話文や、短文中で用いられている意味や用法を理解する。 c：短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	定期考査
		話すこと （発表）	a：簡単な語句や文を用いて他者に情報を伝えることができる。 b：身近なトピックや出来事について自分の考えを話すことができる。 c：自分の身の回りのことを英語で話す。英文の内容を簡単な英語で言い換える力を身につける。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a：掲示・案内・E メールなどを用いた問題に適切に解答することができる。 b：あるトピックについて意見と理由を２５語程度の英文で書ける力を身につける。 c：短い英文の内容に応じた質問への答え方を学ぶ。	ライティング課題
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

２学期	英語検定 準２級 過去問題	聞くこと	a：電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b：電話やアナウンス、買い物、道案内などの内容のリスニングを通して、語句、表現、答え方を理解する。 c：日常的に必要なことがらについて内容を聞き取ることができる。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a：掲示・案内・Eメールで用いられている意味や用法を理解する。 b：電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 c：短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a：電話やアナウンス、買い物、道案内などを使用した問題に適切に解答することができる。 b：質問に対して１文以上の英文で答えることができる。 c：ペアで身の回りのことを紹介し合う。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a：掲示・案内・Eメールなどの書き方と内容を理解する。 b：質問に対して適切な英文の書き方を学ぶ。 c：人物の行動を描写する表現を学ぶ。	ライティング課題
	中間考査			
	英語検定 ２級 過去問題	聞くこと	a：まとまった量のアナウンス、週末の話題、天気などのリスニング問題を聞いて、内容を理解できる。 b：会話を聞き、話の内容に応じたどのような応答の仕方があるか知る。 c：日常的に必要なことがらについて内容を聞き取ることができる。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a：掲示・案内・Eメールで用いられている意味や用法を理解する。 b：簡単な物語文の内容が理解できる。正しい発音でまとまった英文を読むことができる c：短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	定期考査
		話すこと （発表）	a：簡単な語句や文を用いて他者に情報を伝えることができる。 b：身近なトピックや出来事について自分の考えを話すことができる。 c：自分の身の回りのことを英語で話すことができる。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a：掲示・案内・Eメールなどの書き方と内容を理解する。 b：あるトピックについて意見と理由を２５語程度の英文で書ける力を身につける。 c：短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答できる。	ライティング課題
	期末考査			

３学期	英語検定 ２級 過去問題	聞くこと	a：まとまった量のアナウンス、週末の話題、天気などの語句、表現、を理解する。 b：電話やアナウンス、買い物、道案内など身近な内容を理解できる。 c：日常的に必要なことがらについて内容を聞き取ることができる。	授業内活動への取り組み
		読むこと	a：会話文や、短文の中で適切な語句を選択できる力を身につける。 b：簡単な物語文を音読し、内容を理解する。 c：短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答する力を身につける。	定期考査
		話すこと （やり取り）	a：会話を聞き、内容の理解とともに話の内容に応じた応答が出来る力を身につける。 b：適切な表現で質問することができる。 c：まとまった英文についての質問に即座に英語で答える力を身に着ける。イラスト中の人物の行動を描写する。	授業内活動への取り組み
		書くこと	a：掲示・案内・Eメールなどの書き方と内容を理解する。 b：質問に対して適切に回答を２文以上の英文で書ける力を身につける。 c：短い英文を読んでその内容に応じた質問に応答できる。	ライティング課題
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度